

文理融合で学ぶ
情報融合学環



**DATA
SCIENCE**

School of Informatics

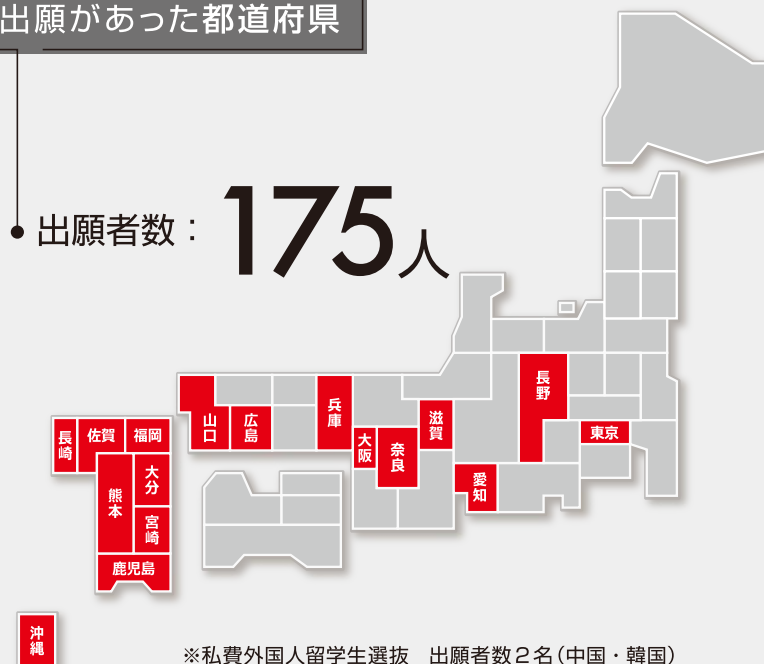




データで見る情報融合学環 | Data

出願があった都道府県

出願者数：175人



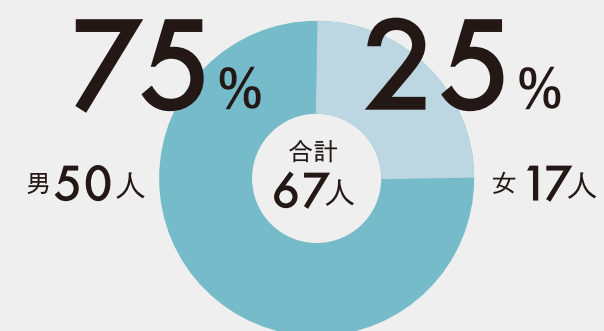
入学者数：67人

合格者67人について

熊本・福岡
出身者の割合：約54%

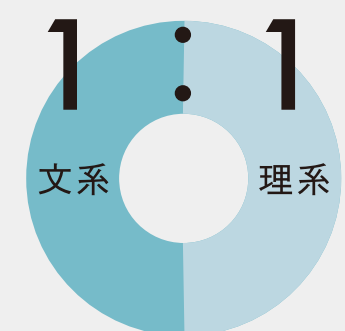
九州出身者の
割合：約93%

二期生の男女比



文系・理系の出願割合

※出願時に選択する選抜区分における文系・理系



出願者の割合はほぼ半々

Contents

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 01 データで見る情報融合学環 | 17 想定進路 |
| 02 学環長挨拶 | 18 コース選択 |
| 03 アドミッション・ポリシー | 20 カリキュラム |
| 04 データサイエンスで変わる未来 | 22 授業紹介 |
| 06 新入生キャンパスツアー | 26 サポート体制 |
| 08 What's your future? | 28 企業等からのメッセージ |
| 13 研修合宿 | 30 入試情報 |
| 14 留学プログラム | 32 教員紹介 |
| 16 情報融合学環と工学部の違い | 35 よくある質問／アクセスマップ |





SHIROMOTO
Keisuke

情報融合学環長
城本 啓介 教授

文理融合、実践的教育、学内連携、地域連携、大学間連携によりDX、数理・データサイエンス人材を育成します

データサイエンスは、データを様々な手法を用いて分析し、データの裏に潜む法則性や解決すべき課題を導き出す学問であり、医療、教育、経済、工学など様々な分野の質を向上させる可能性を持っています。21世紀の石油と呼ばれる“データ”を駆使して、様々な価値を創出するデータサイエンティストへの注目は益々高くなっています。

この情報融合学環では、入学定員60名という少人数制による高度な専門教育を行い、文系・理系の境界、学問分野を越えた文理融合型の学びを実現することで、数理・データサイエンス・AIの基礎知識を有し、それらを駆使してイノベーションを創出し国際社会で活躍できる人材を育成します。



熊本大学情報融合学環のロゴマークは、英語名称「School of Informatics」の略称「SInf」をデザイン化したものです。斜線(/)は「I」: Informaticsを表現し、既存の枠組みを突破してInnovationを創出する情報科学の変革力を象徴しています。AI・半導体・ビッグデータが紡ぐ新時代を牽引する次世代イノベーターを育成します。鮮烈な赤は探究心への情熱を表現し、世界を変革する技術への果てなき夢を込めました。このロゴマークは、デジタル社会の先端で躍動し、人類の課題を解決する未来リーダーの無限の可能性を表現しています。

文理融合で学ぶ

情報融合学環の特色

データサイエンスの応用領域は自然科学のみならず、人文社会分野にも幅広く関連してくることから、文理融合型の視点が必要とされます。理系・文系を問わず、グローバルな視野をもつデータサイエンティストや技術者、研究者を目指す人材を求めています。

取得学位

学士（情報学）
Bachelor of Informatics

入学定員

60名

01

人間の幸福や人間と環境の融和に対して問題意識を持ち、新時代のデータ駆動型イノベーションの創造に強い意欲を持つ人

02

国際的な視野と優れた表現力やコミュニケーション能力を身に付け、リーダーシップと行動力を発揮するデータサイエンティストや技術者、研究者を目指す人

03

課題に対して問題点を明確にし、計画的に問題解決を目指すことができる人

04

文理を問わず幅広い教養の上に数理・データサイエンス・AIの専門知識を身に付け、それらの実社会への応用に興味を持ち、総合的な視点から広く社会に貢献しようと考えている人

05

高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、その上で数学と英語の科目において特に優れた力を有する人

データサイエンスで変わる未来 | Data Science

朝、スマートフォンのアラームで目覚めます。健康管理アプリでチェックしつつ朝ご飯を食べたら、天気予報を確認して身支度を整えます。遠出のためネットで乗換や渋滞情報を調べていると、寝る前に見ていたブランドの広告が出てきました。外出前にはお掃除ロボットを忘れずにセットしておきます。

上の文章の中で、データサイエンスはどのように活用されているでしょうか。

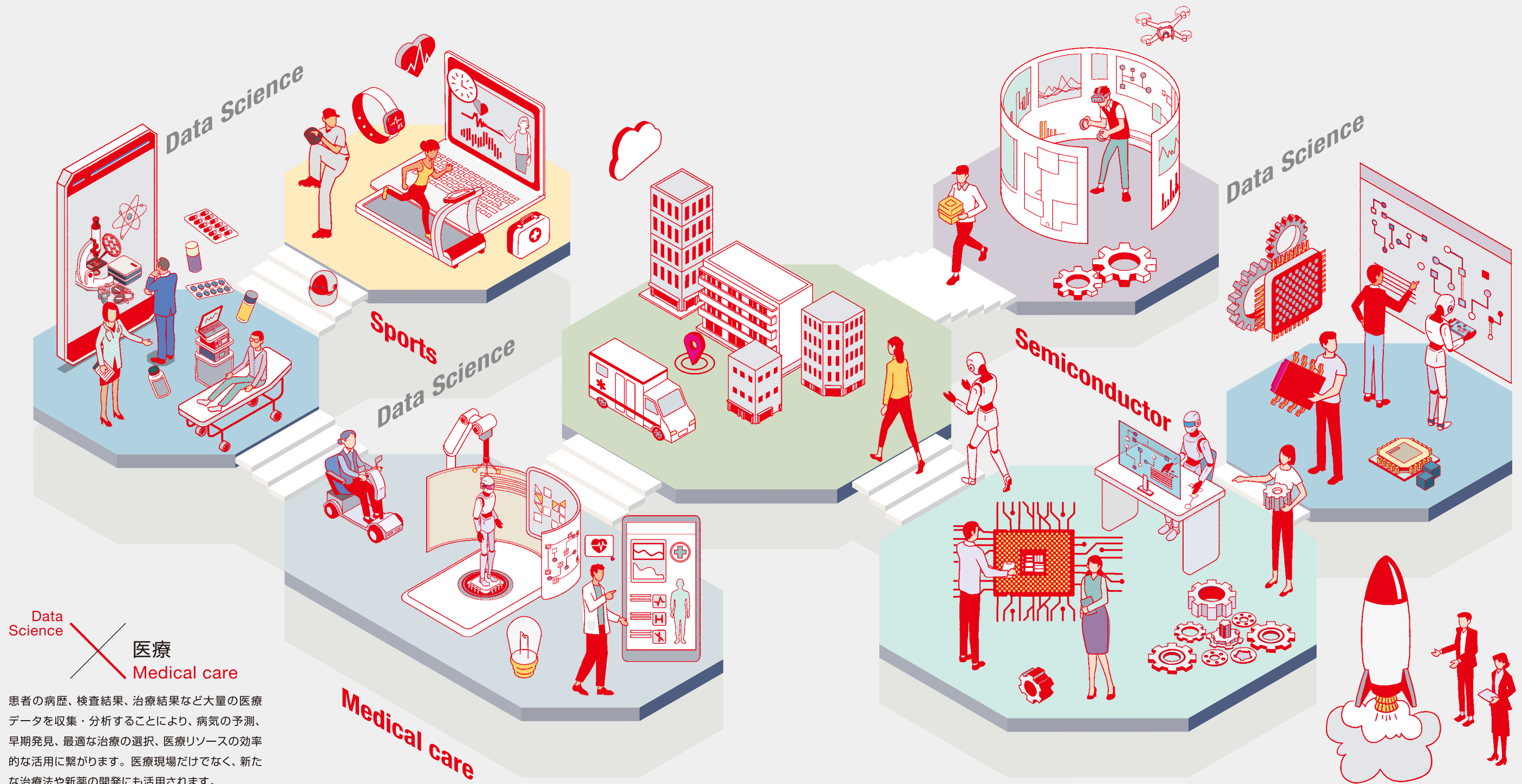
データサイエンスは今や、それ抜きに日常生活を送ることは考えられないほど身近で、欠かせない学問となっています。そしてこの先の未来で、私たちにどのような変化をもたらすのでしょうか。

Data Science × Sports

試合の動画や選手のパフォーマンス、成績などのデータは、試合の戦術分析、選手の育成・トレーニングメニューの計画、コンディション調整や怪我防止などに活かされています。データの見せ方を工夫することで、ファンに新しい楽しみ方を提供することもできます。

Data Science × Semiconductor

半導体製造工程は複雑で、高い精度とスピードも要求されるため、手作業や目視での製造・品質管理は不可能です。製造の効率化や高品質な半導体製造のためには、画像処理や機械学習を用いたアルゴリズムの活用が不可欠です。



新入生キャンパスツアー

入部式を終えた情報融合学環の二期生67名は、4つのグループに分かれて、大学構内を巡るキャンパスツアーに参加しました。案内役は先輩の2年生。熊本大学黒髪地区は、国道57号を挟んで北地区と南地区に分かれていて、その中には国指定重要文化財である赤門や五高記念館などがあります。新入生たちは、これから的大学生生活を過ごす学内を駆け足で一周しました。

Campus Tour



学内の桜の花も新入生たちを明るく迎えてくれました。



案内役の2年生を先頭に新入生の皆さんも自己紹介しながら続きます。

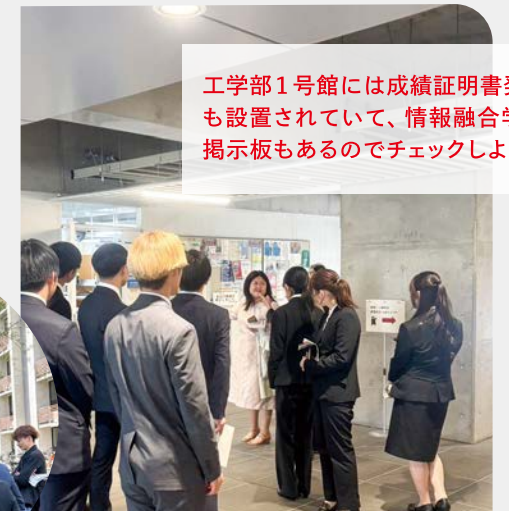
黒髪北地区には「赤門、五高記念館、化学実験場」と三つの重要文化財があり保存・活用されています。



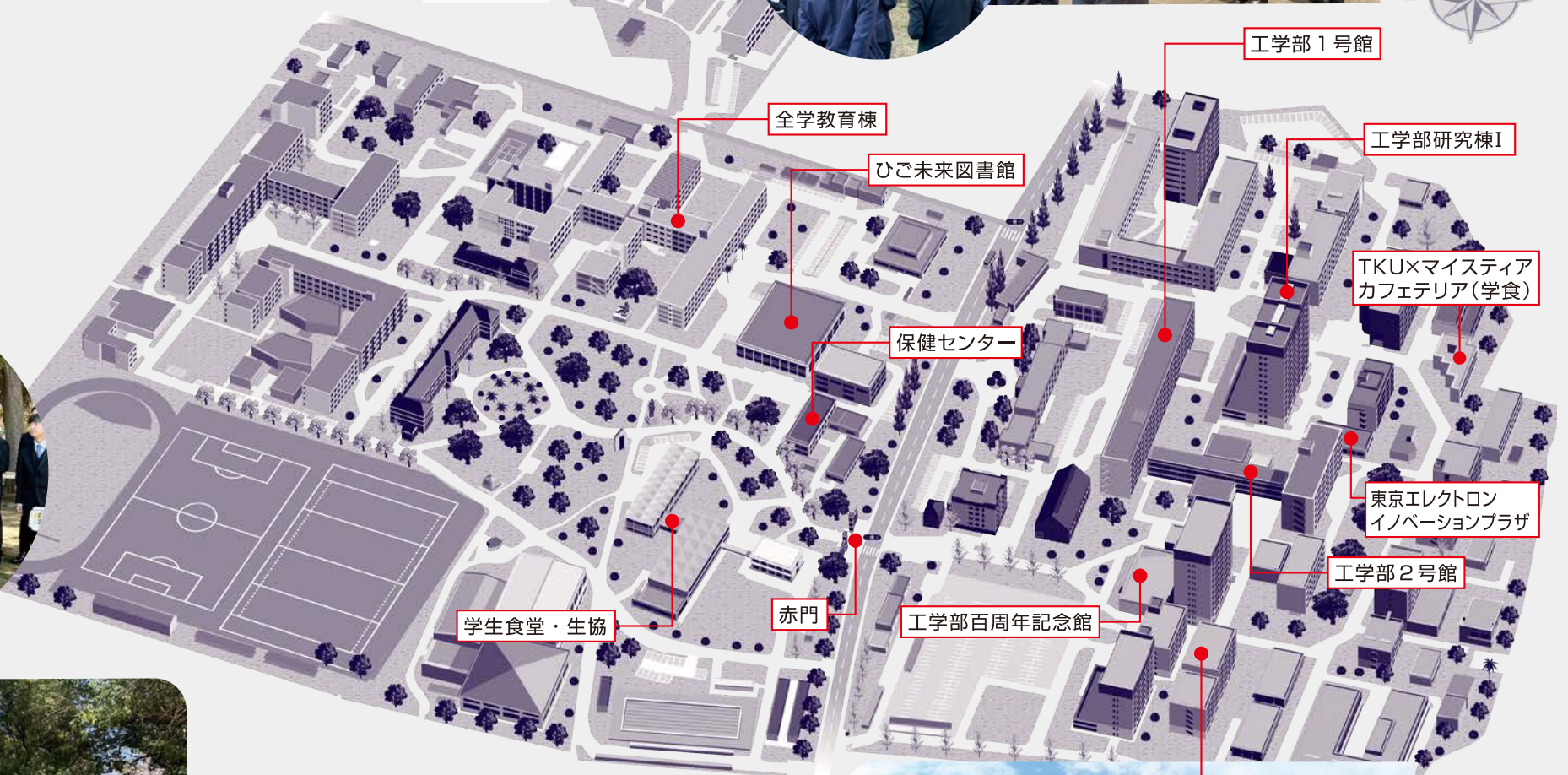
サークル活動のチラシ配りと勧誘の声かけに少々困惑気味の新入生。これで大学生の仲間入り!?



まずは友だちづくりが気になるところ。移動中も自然と会話が弾みます。



工学部1号館には成績証明書発行機も設置されていて、情報融合学環の掲示板もあるのでチェックしよう!



北地区と南地区に3カ所の学食がありミールカードでお得に利用できます。



情報融合学環講義棟 D-Square

What's your future?

情報融合学環の一期生、二期生たちは、文理融合の多様な学問分野に触れながら、将来の自分と社会に向けて一歩ずつ進んでいる最中です。その学生たちに10年後のビジョンや大学生活の様子をインタビューしました。新たな学びの場、期待される分野でどのような挑戦をしているのでしょうか。



勉強面の不安も
フォローアップで解消!



2025年入学
熊本県出身

高校の進路指導で、学校推薦女子枠があることを知り受験しました。元々論理的思考が好きで、データサイエンスを生かしたグループディスカッションに興味があります。グループで意見を共有するとき、他の人がどのような思考プロセスを持っているのが実際に触れて、自分のスキルを向上していきたいと思います。将来は熊本でAIエンジニアとして、世の中の課題は何なのか、どのような作業の効率化が計れるか資料データから分析し、それに対応したAIを作れるようになりたいです。また、海外の価値観に触れ、それらを日本のAI技術に取り入れていけたらと考えています。高校では吹奏楽部でバリトンサックスを吹いていましたが、今はアカペラサークルで1年生6人の新人バンドを組んでいます。受験生の皆さんは理系や文系の枠を越えて、苦手科目にとらわれず安心して入ってきてください。先生方や先輩方のフォローも手厚いので何の心配もいりません。そして、今のうちにニュースや新聞で世間の情勢を積極的に知ることをおすすめします。入学後もきっと役に立ちます!

未知数の未来を切り開く、夢のカタチ



困っている人のために、
AIで人助けがしたい!

中学時代からパソコンの音楽ソフトで作曲などを楽しむほど、パソコンを扱うのが好きでした。高校ではデータ分析も本を読んで独学で学びました。そんな自分が大学選んで学環に出会ったのも運命かなと思います。将来は、ビッグデータを活用して農業の人手不足などの社会問題や、企業の課題を解決するAIの開発に携わり、情報技術の面から生活の支えになるような研究をしたいです。ただ、すべてをAI任せにするのではなく、人間ならではの特色も生かしてお互いの良さを引き出せるようにしたいです。入学前は一人暮らしに不安もありましたが、今は軽音部やアカペラ、国際交流のサークルに所属して充実した毎日です。

後輩の皆さんへのアドバイスとして、数学は基礎を固めて解き方のバリエーションを増やすこと、英語も単語や熟語などの基礎知識が大事です。大学には自分と共通の趣味がある人もいれば、インドネシア語を勉強している人もいるなど様々な人との出会いがあり、刺激的な環境で過ごしています。



2025年入学
長崎県出身

学環生へのアンケートから

Q1 「情報融合学環」ってどんなところ?

- 予想していたよりも**女子が多い**(67人中17人)
- 基本的には理系かと思っていたが**文系**の学生が多い
- 合宿やランチセミナーなど**独自のイベント**が充実
- とにかく**いろんな人**がいて面白い

Q2 熊本(熊大)の印象は?

- キャンパスに**自然がいっぱい**で癒される
- 熊本は意外と**都会!**だった
- 新しい講義棟**D-Square**に感激! 新築の匂いがした
- ひとり暮らしでもミールカードの活用で**食生活もOK**

Q3 ちょっと心配(でも大丈夫)なことは?

- 文系の自分はこの先ついていけるのか? **数学が不安**
- **数Ⅲのフォローアップ**でなんとかカバーできそう
- 不安だった講義も**工夫**があって先生方も**熱心!**
- **英語は必須!**(ネイティブの英語に耳が慣れてきた)

Q4 入試や大学入学後に役立つことは?

- 課題研究を**文章**に分かりやすくまとめる経験は**入試に◎**
- とにかく**数Ⅲと英語**(会話も重要)を徹底的にやること
- 英語の**二次試験対策**は**早め**にとりかかろう
- **数学**は基礎を固めて解き方のバリエーションを増やすこと

#03

この困難は自分が
歩み続けるための羅針盤!?

#04

今や熊本に欠かせない半導体
この学びを将来に活かしたい

My Future

2024 年入学
島根県出身

Q1. DS総合コースを選択した理由を教えてください

A1. 統計やアルゴリズム、プログラミングなど幅広くデータサイエンスを学べる点に魅力を感じたからです。将来、進みたい業界はある程度決まっていますが、己のポテンシャルを知りたいので教職を取りつつも、専門科目の授業をおろそかにせず、修士まで進みたいと思っています。科目数が多くて、つらくなることは多々ありますが「この困難は自分が歩み続けるための羅針盤なんだ!」という謎のパーフェクトメンタルコントロールを編み出して、なんとか突破しています。

Q2. 志望校を検討している高校生にひとこと

A2. 高校生の時にやっておけばよかったなと思うことは“英語を聞きとれる・話せるスキル”を培うことです。学環の一部の授業はオールイングリッシュで進行します。教授の話を聴くだけではなく、時には自分の意見を英語で話す機会があります。私は受験を乗り切るための“英語を読む・書くスキル”しかなかったため、授業を理解することが非常に困難でした。単に受験のためだけではなく、実際に英語で会話をする機会があったら、今のうちから積極的に挑戦してほしいと思います。

My Future

2024 年入学
熊本県出身

Q1. DS半導体コースを選択した理由を教えてください

A1. 熊本県に大手半導体企業が進出し、今後も半導体産業はますます重要になっていくと思ったことが一番の理由です。熊本県民のひとりとしても、地元が半導体関連で盛り上がっていることを実感すると、未来にも希望がもてます。私は、将来熊本県、地元である阿蘇の活性化に貢献したいと考えています。半導体コースに進んだことで、半導体に関する知識はもちろんですが、データサイエンスの分野でもさらに知識を深めることができるはずです。今は具体的に何をどう活かせるのか、どのような分野に進むのか、目標は定まっていますが、この数年で自身の未来も描けると信じています。

Q2. 大学生活を送ってみての感想は?

A2. 情報融合学環の授業は、とても難しいのですが充実した日々を過ごしています。私は高校時代に物理を選択していなかったため、1年の頃は物理化学基礎を履修して、先生方にはフォローアップもしていただきました。そのおかげでなんとか現在の授業にもついていけるようになりました。今後は専門的な内容へと進みさらに難しくなると思いますが、決して諦めることなく頑張っていくつもりです。

優しい先輩と楽しく交流!
バスケサークルで

#05

My Future

2025 年入学
熊本県出身

親にも背中を押され、共通テストの直後に理学部から志望を変えました。教員免許が取れるのも決め手になりました。元々データ分析や確率・統計の勉強が好きで、将来は公務員志望で、地域おこしや警察の捜査支援にも興味があります。データサイエンスの授業が一部英語で行われ、グループディスカッションで発表するのが楽しいです。熊大の入試英語は難易度が高いので、英語の二次試験対策は早めに取りかかることをおすすめします。

#07

熊本はほどよく都会で快適
まさに充実した大学生活!

My Future

2025 年入学
福岡県出身

学環には「THE 理系」というイメージを持っていましたが、実際には文系の学生も多いのが意外でした。経済学に興味があり、高校時代の塾の先生に勧められ受験しました。将来は得意な英語を生かして商社に入り、海外でも活躍できるようになりたいです。また野球中継を見るのが好きで、テレビの画面に表示されるデータにも興味があります。高校時代の自分には、数学をもっと本質的な部分を理解して学んでいれば良かったなと言いたいです。

#06

短期留学で、
今注目の台湾を
この目で見たい!

My Future

2025 年入学
鹿児島県出身

学環は第一志望ではなかったのですが、入った今はここに来て良かったと思います。来年は台湾へ短期留学をしたいと考えています。AIを学ぶ上では、モラルをわきまえて情報データを幅広く扱い、生活からビジネスまで対応できるようになりたいです。将来は大学で学んだパソコンや情報処理、語学を活かして世界中で活躍したいと思います。入学前にパソコンの知識や英語、タッチタイピングの練習に励んでおけば充実した大学生活が送れますよ。

本棚一面に広がる専門書は
圧巻の一言、読書好きにはたまらない

#08

My Future

2025 年入学
熊本県出身

高校では放送部で動画編集などを担当し、全国放送コンクールに出場したこともあります。生成AIや人工知能など最先端の分野を学びたいと思い学環を志望しました。ビッグデータを使い価値を創造し、人のためになる仕事に就きたいです。学環のパンフレットにワクワクし、オンライン説明会でチャットを通して質問できたのも助かりました。受験生は毎日英単語を20個でも覚えて習慣化すれば、勉強が楽しくなり受験でも成功できると思います。



My Future 2025年入学 福岡県出身

高校のバスケットでは無縁だったデータ分析を、熊大でやってみたいと思い早速入学しました。授業で学ぶデータサイエンスを部活でも生かし、将来はバスケットボールのアナリストになりたいです。2年生の有志で作られた「フォーチュン」というサークルで、先輩たちと交流を深めています。学環は人数が少ない分、横のつながりが濃く充実しています。文系・理系と最初から間口を狭めず、自分の可能性を広げていってください。



My Future 2025年入学 福岡県出身

情報系の学部を志望する上で、今半導体で盛り上がっている熊本への進学を決めました。登山が好きで、高校時代は山岳部、熊大では探検部に入っています。将来は山岳地図アプリ開発の仕事に就きたいです。不安だった一人暮らしも、学食を毎日利用して食事面でも心配はありません。入学時のガイダンスやオリエンテーションが手厚く、疑問点も解消されてとてもありがたかったです。入試も入学後も英数の基礎が大切だと思います。



My Future 2025年入学 福岡県出身

今一番注目されている情報分野にチャレンジしたいと思い志望しました。高校では野球部で四番を打ち、熊大でも準硬式野球部で活動しています。将来はスポーツ業界でデータアナリストとしてチームや選手を勝利に導く仕事に就き、外で遊ぶ機会の少ない子どもたちにスポーツの楽しさ、魅力を伝えたいです。学環の授業は先生方との距離感も近く、いい意味でイメージと違いました。受験勉強は量!これだけやったという自信が合格の要因でした。



My Future 2025年入学 熊本県出身

10年後は起業して資金を貯めて、経済的・肉体的にハンデのある子どもたちへの奨学金制度を充実させたいと考えています。そのためには、4年間で幅広い学びを得て興味のある日本の経済情勢の知識を得たいと思います。志望選択では、前期日程が英数で受験できる文理融合の学環を選びました。文系の自分にとっては数学のフォローアップがとても助かっています。英語の大切さを実感しているので、受験生には英語の重点的な学習を!!

オリエンテーション合宿

● **キャンパスを離れて親睦を深める**

情報融合学環では1年次を対象に、学生相互の友好・情報交換や教職員との親睦、学習意欲向上の一助とすることを目的に、研修合宿を実施します。令和7年度は1泊2日の日程で開催しました。キャンパスを離れ、普段とは異なる環境での経験によって、学生同士の親睦に留まらず、引率の教職員や留学生を含む大学院生との関係も深まり、今後の学生生活がより豊かになることを期待しています。



当日は学環生に教職員、大学院生を含めてグループを作り、行動を共にしました。湯布院・金鱗湖での散策、宿泊先でのグループワークや野外での食事などを通して大いに交流を深めました。時間が足りないという感想も聞けるほど、有意義な時間を過ごせたようです。



留学プログラム | Study Abroad



学環独自の短期留学

●夏休みを利用した4週間のプログラム

情報融合学環では、熊本大学の留学制度とは別に、独自の短期プログラムを用意しています。2024年度は夏休み期間を利用して、約4週間の語学研修+文化体験プログラムをアメリカ合衆国・ノーステキサス大学で実施しました。2025年度はノーステキサス大学でのプログラムに加え、台湾師範大学とのプログラムを新たに実施します。次年度以降、さらにプログラムを拡充するため、準備を進めています。日本学生支援機構の海外留学支援制度による奨学金制度や、一定の家計基準を満たす学生には渡航支援金があります。

熊本大学では、夏休みや春休みを利用する短期プログラムの他、半年から1年留学する交換留学制度も用意しています。イギリスやアメリカ、オーストラリア、ドイツなどの欧米諸国に加え、台湾や韓国、インドネシアなど多数の選択肢があります。



【アメリカ合衆国】
ノーステキサス大学 University of North Texas

英語力向上と異文化交流に重点を置いたプログラムです。午前中は事前に分けられたクラスで英語コミュニケーションとライティングの授業を受けます。ディスカッションやエッセイを書くような実践的内容に加えて、新しい単語の確認、発音練習、シャドーイングなど、基礎固めも万全です。午後は企業訪問と文化体験が主で、Broadcom・TOYOTAの企業説明・工場見学や、大学のアメリカンフットボールチームの試合観戦も設けられています。プログラム以外にも、地元の博物館、出張遊園地やアジア系マーケットに出かけるなど、学生の自主性に応じて様々な経験ができます。

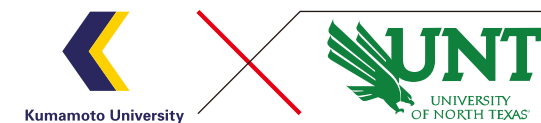


プレイメントテスト
(クラス分けテスト)を
受ける学生たち



【台湾】
国立台湾師範大学 National Taiwan Normal University

半導体に関する基礎的な知識から始まり、半導体デバイスや集積回路の設計などの工学的な内容にも踏み込みます。さらに、AIとIoTを組み合わせた技術であるAIOTに関する理論と実践についても理解を深めることが目標です。座学や演習が豊富なだけでなく、TSMCの見学や観光の時間も設けられ、モチベーション向上や異文化理解にも繋がるプログラムです。



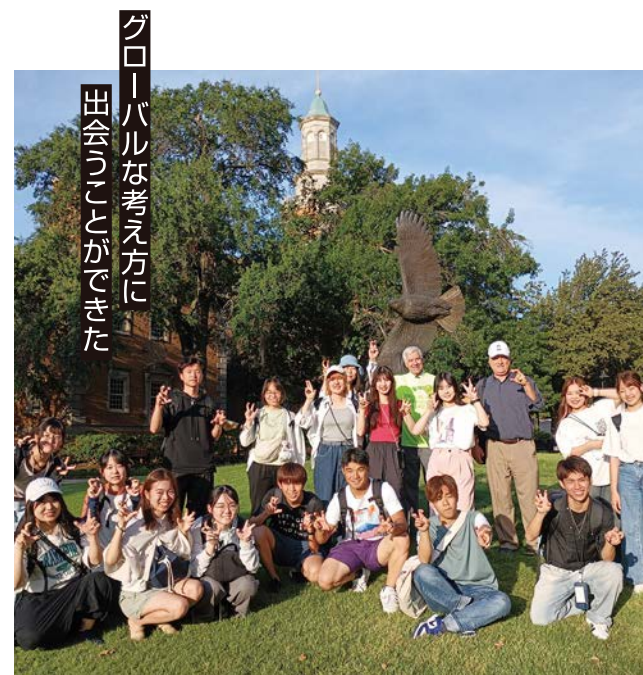
留学先 アメリカ合衆国
The United States of America

ノーステキサス大学
University of North Texas, Intensive English Language Institute

期 間 4週間 2024年8月17日(土)～ 2024年9月14日(土)

参加者 16人

午前中は各自のレベルに応じたクラスでの英語研修を、午後は企業見学や各国の留学生との交流などに取り組みました。休日にも各自で観光したり、現地で親しくなった友人と外出したり、充実した日々を過ごしたようです。ノーステキサス大学からは、学環の学びに繋がるような半導体企業での見学・講義を手配してもらったりなど、様々なサポートを受けています。さらに、異国の地での学び・生活をサポートするため、学環の教員も帯同しました。



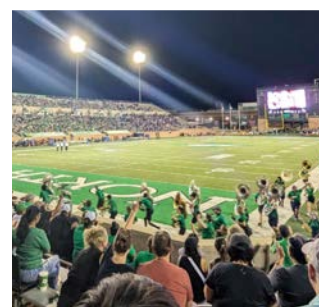
初めての海外だったが、
ほかの学環生と一緒にだった
ので安心して参加すること
ができた。

海外でしかできない経験に
ワクワクがとまらない!



日本よりも大きな市場である
アメリカでの企業訪問
は新しい知識を得るととも
に、将来自分が就職する
企業等への関心につな
がった。

この留学で自信が生まれ
自分の成長を感じた



What's the Difference



情報融合学環

School of Informatics



DS 総合コース

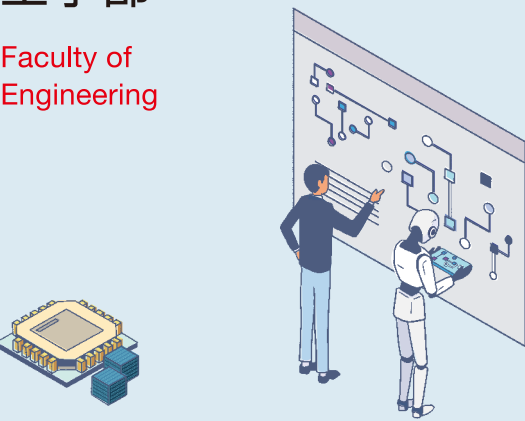
データサイエンスを基盤に、科学やビジネスなど社会の幅広いDX課題を解決できる人材を育成する。

DS 半導体コース

データサイエンスを基盤に、半導体製造プロセスを中心とした製造DX課題を解決できる人材を育成する。

工学部

Faculty of Engineering



半導体デバイス工学課程

半導体教育に特化した学士課程で、半導体工学及びデバイス製造工程に関わる高度な専門性を持つ人材を育成する。

情報電気工学科

情報・電気・電子の3つの教育プログラムから構成され、高度情報化社会の実現に貢献する人材を育成する。



DS 総合コース

Data Science General course

人工知能、ビッグデータ分析、情報処理、統計学を含むデータサイエンスについて文理融合型のカリキュラムで総合的に学び、社会の幅広いDX課題を解決し未来へと導く人材へ

- 金融機関
- 情報通信業 (IT 企業)
- スポーツ
- 製造業
- 流通・サービス
- コンサルティング
- 教育関連業
- 地方・国家公務員
- 学校教員

取得可能資格 中学校教諭一種免許状(数学)、
高等学校教諭一種免許状(数学/情報)



株式会社 NTT データ
小竹佳歩 さん
工学部 情報電気電子工学科 2015 年度卒業

受け身にならず、自分の頭でたくさん
“考えて” 大学での学びを自分のものに

基礎的な学びや考え方はもとより、在学中にグループで協力して試行錯誤を重ねた実験のプロセスは、協調性や仮説思考を身に付けるいい経験となりました。SEとしてシステム開発に携わる現在もその経験を生かしながら、データの専門家としてお客様の課題解決に向かっています。近い将来、みなさんと一緒にお仕事できる日を楽しみにしています！

DS 半導体コース

Data Science Semiconductor course

基礎となるデータサイエンスに加え、社会で通用する半導体の知識を専門的かつ実践的に学び、半導体を含む製造DX課題に向き合いデジタル産業をけん引する人材へ

- 半導体関連企業をはじめとする製造業
- 情報通信業 (IT 企業)
- 流通・サービス
- 地方・国家公務員
- 学校教員

取得可能資格 中学校教諭一種免許状(数学)、
高等学校教諭一種免許状(数学/情報)



ルネサスエレクトロニクス株式会社
Lamiae HADDACHA さん
大学院 自然科学研究科博士前期課程
情報電気電子工学専攻 2018 年度修了

新しい技術の開発に貢献するおもしろさがある
Work and contribution on the development of
new technologies are always satisfying.

私たちは、自動車の安全・制御システムなど、日常生活で使用する製品の半導体デバイスの設計・開発をしています。半導体の分野は非常に興味深く、進化し続けており、多くのチャンスに恵まれた魅力的な分野であることを実感しています。

We do the design and development of semiconductor devices for products that we use in our daily life, such as safety and control systems for cars. From my experience, I find the semiconductor field very interesting, it's in continuous evolution, and offers many opportunities.

進学

- 熊本大学 自然科学教育部 半導体・情報数理専攻
医学教育部
- 他大学院 など



コース選択 | Course Selection

情報融合学環で1年間学んだ一期生は、将来を見据えてコース選択をしています。
「DS総合コース」と「DS半導体コース」、自ら選んだコースで学びを深めている
2年生に、コース選択の理由や将来について聞いてみました。



DS総合コース

2024年入学
福岡県出身

Q1. あなたがDS総合コースを選択した理由を教えてください

A1. 将来データサイエンティストとして教育分野で活躍したいからです。Society 5.0の到来により、教育現場にもDX化の波が押し寄せ、学びの形や教育の在り方が大きく変わろうとしています。DS総合コースでは、数理やデータサイエンス、AIの基礎を学べるだけでなく、それらを使って新しいアイデアを生み出す力を育てるという理念があり、そこに大きな魅力を感じました。私はこのコースで得た知識と技術をもとに、教育の質を高め、すべての子どもたちが可能性を最大限に伸ばせる社会の実現に貢献したいと考えています。

Q2. 志望校を検討している高校生にひとこと

A2. 情報融合学環はデータサイエンスを学びたいと思う人にとって、自信をもっておすすめできます。先生方のサポートも手厚く、つまずいたところも親身になって教えてください。情報融合学環を志望する場合は、数学と英語を他の受験生よりも高いレベルに上げるとよいと思います。頑張ってください。



DS総合コース

2024年入学
熊本県出身

Q1. あなたがDS総合コースを選択した理由を教えてください

A1. 私は英語科から文系入学しました。もともと教育に興味を持っていましたが、情報融合学環では、様々な分野でデータサイエンスを学ぶことを知り、今や必須となっている「教育のデジタル化」に役立つのではないかと考え入学しました。DS総合コースでは、データサイエンスやAIに関しての知識だけでなく、社会科学に関する学問についても学びを得ることができます。また、実際の課題やデータを基に学ぶPBL演習(問題解決型学習)ができることに魅力を感じ、このコースを選びました。卒業後は、世界中の教育分野で役に立ちたいと考えているので、英語の学習と日々の授業でより多くの知識を吸収したいです。

Q2. 志望校を検討している高校生にひとこと

A2. 情報融合学環は、他の学部より人数が少ないこともあって、互に関わる機会が多く、学環内でたくさんの友達ができることも魅力のひとつです。また、幅広い分野の授業があるため、多くの知識を得られ、何よりも達成感や充実感があります。自分を信じて受験を頑張ってください!

What's your future?



DS半導体コース

2024年入学
熊本県出身

Q1. あなたがDS半導体コースを選択した理由を教えてください

A1. 私は入学当初、将来は地域創生についてデータサイエンスの力で貢献したいと考えていたのでDS総合コースに進みたいと思っていました。しかし情報融合学環で一年間過ごす中、半導体について学ぶことは将来自分の武器になるのではないか、と思うようになってきました。DS半導体コースは、DS総合コースの内容に加えて半導体について学べるプログラムです。データサイエンスと半導体という二つの分野で専門的な知識を得ることができます。さらに大学院でも両方が学べることを知り、DS半導体コースの方が就職時の選択肢をさらに広げることができると思いました。

Q2. 志望校を検討している高校生にひとこと

A2. データサイエンスは「やりたいこと」にデータを掛け合わせて活用できるので、夢がある人もない人も誰でも楽しく学べます。将来について漠然としている方も、進学してからやりたいことを見つけても大丈夫です。文理を超えて学べる環境で、自分の可能性を広げてみませんか? ぜひ情報融合学環へ!



DS半導体コース

2024年入学
兵庫県出身

Q1. あなたがDS半導体コースを選択した理由を教えてください

A1. 私は半導体の製造技術や制作過程、設計について深く学びたいと思っていたので、入学前からDS半導体コースに進むつもりでした。大学を志望する時期にTSMCが熊本に進出してきて、情報融合学環であれば半導体に関する実践的な教育が受けられるかもしれない、と思い受験を決めました。私が半導体を深く学びたいと思う理由は、将来ファブレスという工場を持たないビジネスモデルを用いて半導体関連企業を立ち上げたいと思っているからです。今や半導体は世界中で必要不可欠なものになっています。半導体コースで設計をしっかりと学び、優れた製品に自分が設計した半導体を取り入れたい! そんなワクワクするような未来となるように、先を見据えて計画を立て、実現していきたいです。

Q2. 志望校を検討している高校生にひとこと

A2. 大学生になっても英語は必須です。入学してすぐTOEICがあるので英語は毎日続けておこう。今めっちゃくちゃつらいと思いますが、やってきたことは裏切らないし絶対力になっていると思うので、自分を信じて突き進んで!!

1 年次では両コース共通の学環基盤科目を履修し、データサイエンスの基礎となる情報収集方法や統計学、数学などを学びます。2 年次より DS 総合コースと DS 半導体コースに別れ、DS 総合コースでは、人工知能や情報処理に関する科目を学修するとともに、経済、公共政策や学習教育手法など自身の興味に応じて文理横断的な知識を習得します。DS 半導体コースでは、データ分析に関する科目などの他、半導体や電気回路に関する科目を学修し、半導体デバイスを製造する各工程の品質管理や効率化等に関連する知識を習得します。

	1 年次		2 年次			
	前期	後期	前期		後期	
DS 総合コース	Data Science General course		評価・調査法		学習論 ベーシック	教育論 ベーシック
			アグリマーケティング論 ※		経済学入門 アグリビジネス論 ※	
					離散数学 II	
					ウェブプログラ ミング基礎 ディジタル信号 処理 I	
学環基盤科目	英語 A-1, A-2 英語 B-1, B-2, 英語 e		実用英語 I, II			
	教養科目 (必修科目「現代社会と半導体」を含む)					
	ICTリテラシー	DSリテラシー	離散数学 I		統計学 II	
	線形代数 I	線形代数 II	統計学 I		統計学演習 II	
	微分積分 I	微分積分 II	統計学演習 I		データ分析 II	
	DS 基盤数学演習 I	DS 基盤数学演習 II	データ分析 I		プログラミング演習 II	
	集合と論理	確率・統計	プログラミング演習 I		プログラミング演習 II	
	DS 倫理	DS 入門 ※	アルゴリズム論 I		アルゴリズム論 II	
		プレゼンテーション実習			グローバル企業家論 ※	
		物理化学基礎	情報理論		コンピュータ システム論	
			DSゼミナール I		DSゼミナール II	
DS 半導体コース	Data Science Semiconductor course		制御工学 I		論理回路	電気回路 I
			半導体基礎		論理回路演習	電気回路演習 I
					電気計測	電磁気学概論
					アナログ電子 回路	

両コース共通：必修	総合コース：必修	熊本県立大学提供科目 ※
両コース共通：選択必修	総合コース：選択必修 (半導体コース：選択)	東海大学提供科目 ※
両コース共通：選択	半導体コース：必修	工学部提供科目
	半導体コース：選択	法学部提供科目
		医学部提供科目 ※

3 年次			4 年次	
前期	後期		前期	後期
教示と 行動変容	インスト ラクショナル・ デザイン基礎	デジタル マーケティング	医療画像認識 ※	社会科学系科目群
行政学 I	行政学 II			
法社会学 I	計量経済学 ※			
経済政策 / 国際経済論				情報科学系科目群
DSゼミナール III	DSゼミナール IV			
HCI 設計論	データベース II			
デジタル信号 処理 II	メディア 情報処理	生体情報 システム		
コンピュータ アーキテクチャ				
実用英語 III, IV				
人工知能応用	人工知能演習	人工知能理論		
ビジュアル ライゼーション	データベース I	最適化理論		
	コンピュータ ネットワーク	情報 セキュリティ		
アントレプレナーシップ入門 (キャリア科目)		ビジネス倫理学 ※		
		アントレプレナーシップ		
インターンシップ				
電気回路 II	半導体工学	電気電子材料	卒業研究	
制御工学 II	デジタル 電子回路	半導体 製造技術	4 年間の学修の集大成として、各研究室で実施されている研究 テーマ等に関して卒業論文にまとめ、口頭発表します。	
安全工学		先端半導体 工学	経営戦略論 ※	
		集積システム 設計論	実践アントレプレナーシップチャレンジ	
		EDA 概論	知的財産権	
半導体実験 I		半導体実験 II		

01

Point | 少人数教育による実践的な学び

入学定員 60 名で少人数教育を可能とし、演習や実習を多く取り入れることで実践的かつ専門的な学びを提供します。

02

Point | 文理融合型の教育

文理融合型の教育により、DX 時代に対応するための ICT 活用能力や数理・AI・データサイエンスに関する基盤を身に付け、製造業・金融業・教育業など各種産業分野で活躍できる人材を育成します。

03

Point | グローバル人材育成

1 年次の共通教育である外国語科目の履修により、一定水準の基礎を身に付けた上で、2 年次や 3 年次では専門用語などを含めた実用的な語学を学びます。さらに半導体関係企業などでのインターンシップではコミュニケーション能力および実践力を養成します。

04

Point | PBL 演習

地元企業や自治体と連携して開講される PBL (問題解決型学習) や、系統的に履修可能なアントレプレナーシップ科目を通じて、社会課題の把握 / 分析と課題解決能力を養います。

データサイエンス倫理

1年次の専門科目

データサイエンスの知識や論理を学ぶ前に、その技術が社会に及ぼす影響を認識・理解し、倫理や自然環境などに考慮して行動する能力を身に付けます。また、日本語と英語のミックス授業のため、グループワークの問答が英語で行われる場合もあり、英語力を含めたコミュニケーション能力向上の第一歩となっています。

スポーツデータで学ぶ

情報融合学環におけるデータサイエンス教育では、取り扱うデータセットにスポーツ、特にサッカーデータを取り入れてきました。一般的なデータセットを用いてデータ解析を行う場合、学生はまずその背景知識を十分に理解する必要があります。これが従来のデータサイエンス教育における学習の障壁となっていました。そこで、扱うデータをスポーツデータにすることで、学生にとっても身近で理解やすく、分析手法の妥当性判断も直感的に行うことができるようになります。学生のスポーツデータに対する関心も高く、データ分析スキルの習得やプログラミング技術の向上、データ可視化手法の学習など、様々な学習効果が期待されます。



DSゼミナールⅠ

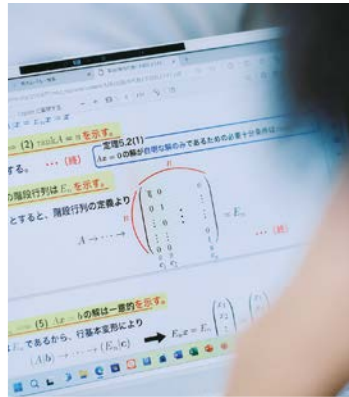
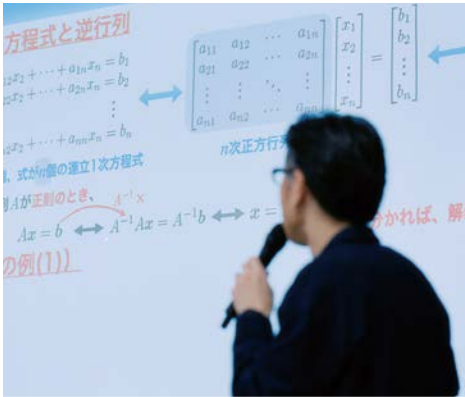
2年次の専門科目

1年次に学んだ統計学の基礎を活かし、実践的なデータ分析スキルを育成する授業です。Pythonというプログラミング言語を使いながら、データサイエンスの手法を体系的に学びます。特徴は、チームでの協働学習と実際のデータを用いた問題解決型アプローチです。さまざまなデータを分析することで、理論と実践の両面から学習を深めます。データの処理技術、効果的なグラフ作成、基本的な分析モデルの構築など、情報から価値を引き出すスキルを段階的に身に付けていきます。この授業で身に付けたスキルは、将来どのような分野に進んでも役立つ重要な武器となります。

DSゼミナールⅡ

2年次の専門科目

AIを活用した問題解決を体験する授業です。授業では、自動車や産業用ロボットをはじめとして多くの現場で応用されるエッジAIデバイスを用います。エッジAIデバイスとは、センサーやカメラなどのデバイスで集めたデータを、その場でAIがリアルタイムに処理するデバイスです。授業では、このエッジAIデバイスを利用する練習からスタートし、段階的にAIを活用する能力を身に付けます。応用として、社会や地域の課題を発見し、人や環境のデータを集め、エッジAIデバイスを用いた解決までを自分たちで考えます。社会や地域の現場でAIを活用する学びは、データサイエンティストとして未来をつくる第一歩です。



外部機関との連携による実践的教育 (PBL 演習)

今学んでいること、これから学ぶことが社会にどう使われているかを知る

読売巨人軍、ガンバ大阪、SCK、テレビ熊本、熊本県庁、肥後銀行、MARUKU、JAM inc





アルゴリズム論 I・II/プログラミング演習 I・II

2年次の専門科目

2年次開講の学環基盤科目で、所属コースに関係なく2年生全員が履修できます。アルゴリズム論で理論を学び、プログラミング演習で実践することで、2つの授業が相互に補助しながら、確実に知識と技術が身に付くように授業が構成されています。また、アルゴリズム論の講義は基本的に英語で進められます。日本語と英語のミックス授業よりもさらに高度な英語のみで、専門科目を行うのは学部としては大変珍しい取組です。

各科目で設定されている目標に到達できない、修得すべき知識・技術が十分でない、という状況を避けるため、英語での解説・指示の後に日本語で補足するほか、TA（ティーチング・アシスタント）によるサポート体制も整えています。

人工知能理論

3年次の専門科目

最新の機械学習だけでなく、ゲーム理論、ベイズ理論、エキスパートシステムなど、現代AIの基礎となる技術を学びます。さらに、画像や自然言語処理分野への適用例を通して、将来的な応用や研究に役立つ知識を身に付けます。



尼崎太樹 教授

半導体実験 I・II

DS半導体コース3年次の専門科目

イメージセンサや加速度センサなどの様々なセンサと小型コンピュータ(Raspberry Pi)を使いIoTにおけるデータ取得やAI処理を行います。また、企業からいただいた半導体の製造データを題材とし、情報融合学環で学ぶデータサイエンスを実践し、現象予測や最適制御に取り組みます。

本実験で学ぶデータサイエンスは、半導体製造に限らず、他の社会問題解決にも有効です。



瀬戸謙修 准教授

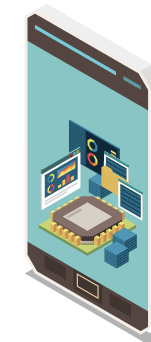
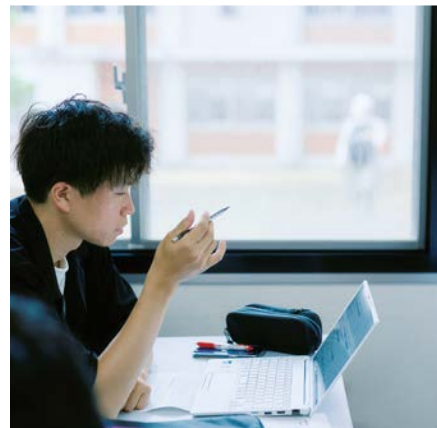
デジタルマーケティング

DS総合コース3年次の専門科目

企業はデータサイエンスの手法を取り入れつつ、スマートフォンなどのデジタルデバイスを用いる消費者を対象としてマーケティングを行っています。この現状を踏まえて、マーケティングの基本的概念や従来の手法を学ぶとともに、実際の事例を通じて、デジタルマーケティングの諸概念、戦略、方法論を学びます。



喜多敏博 教授



ランチタイムセミナー

● 毎週水曜日の昼休み

毎週水曜日のお昼休みに、ランチタイムセミナーを開催しています。2年次以降の授業を担当する教員を中心に、研究内容やデータサイエンスとの関わりを、30分程度で分かりやすく解説します。お昼ご飯を食べながら気軽に様々な研究分野に触れることで、学生自身が新たな興味関心を発見したり、あるいは既存の興味関心をさらに深化させたりすることを狙っています。

数学・物理・化学のフォローアップ体制

● 不得意科目も手厚くサポート

特にDS半導体コースのカリキュラムでは、数学Ⅲや物理・化学の知識が求められます。そのため、高校までの知識を補い、大学の科目に接続するための授業を1年次の前期・後期に開講します。複数の教員・TA(ティーチング・アシスタント)による授業中のサポートの他、eラーニングによる補習教材、オフィスアワーによって基礎固めをしっかりと行い、2年次からの専門的な授業が始まった際、つまづくことがないようにサポートします。

米国領事館による英語教育のサポート

● 日本国内の大学では熊大が初の取組

在日米国大使館、在福岡米国領事館では、情報・半導体人材育成の強化を目的とし、米国国務省のEnglish Language Specialistプログラムによって、情報融合学環の英語教育をサポートします。情報融合学環の英語専任教員と協働して、英語教育のカリキュラムを検討し、また教員に対しても英語指導法を教授します。

担任・チューター制度

● きめ細かなサポートで学生を支援

1年次から3年次まで、学生3~5人に対してチューター教員一人が対応し、学生生活全般の相談にあたります。一方で、積極的な状況把握のため、全員に対して年に数回の面談を実施します。授業の出席状況や体調確認だけでなく、サークル・アルバイトなどの各種活動や、人間関係・金銭面のトラブルの把握など、その内容は多岐に渡ります。さらに何らかの支援が必要であれば、学内の関係窓口に繋げるなどの連携を行います。



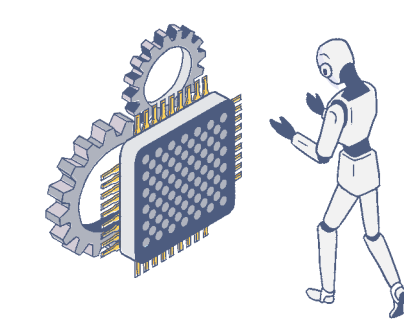
企業等からのメッセージ | Message

Data Science ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社 半導体製造 Semiconductor

私たちは、ソニーグループの半導体デバイスメーカーです。世界最先端のものづくりを行っています。私たちが手掛ける半導体製品には、ロジック、メモリ、アナログなど様々な種類がありますが、なかでもスマートフォンやデジタルカメラ、産業機器、自動車など幅広い領域で使用されているイメージセンサーは、圧倒的な技術力で世界をリードし、世界でトップの金額シェアを占めています。

半導体の製造工程は、厳しい品質管理のもとに成り立っています。例えば、製品の歩留まりや製造装置の生産性向上のために、微小なパーティクル・欠陥等を検出することや、装置異常を早期に発見することが重要となります。また、微細化に伴い、製造プロセスが複雑化し、性能を左右する装置パラメーターが増え続けており、プロセス構築の効率化も必要となっています。

こうした製品品質や装置故障、製造プロセスの効率化に対して、AI技術を駆使した統計解析・機械学習などの数理計算手法を用いて、IoTで収集したあらゆるビッグデータから要因の分析、および予測や制御、分類のモデル構築を行うデータサイエンティストが必要です。合わせて、解析ツールの開発や構築したモデルを情報システムに実装する人材も求めています。



Data Science 株式会社読売巨人軍 スポーツ Sports

令和6年7月5日に、情報融合学環の必修科目「プレゼンテーション実習」において、読売巨人軍のデータ分析担当者が登壇されました。

スポーツの世界では、他の業界と同様、データサイエンスの重要性が増しています。ビッグデータやAIの発展により、データドリブンな意思決定が課題解決や目標達成のために重要視されています。例えば、機械学習によりビッグデータを分析することは、効果的な計画や戦略を開発するために使用されています。情報に基づいた意思決定、より良いトレーニングメニューの計画、怪我の予防など、データサイエンスを活用することで、スポーツ界に様々なインパクトを与えています。

学生に馴染み深いスポーツ分野のデータサイエンスを学ぶことで、どの分野でも、機械学習やプログラミングを含む情報処理技術、そして分析した結果を説明するプレゼンテーション能力等が求められていることを理解し、今後の学修に活かすことを目的としています。1つの分野だけでなく、様々な分野で活躍できる人材育成のために、企業・団体の皆様にご協力をいただいています。



令和6年7月5日
読売巨人軍データ分析担当者
必修科目登壇



Data Science 株式会社九州フィナンシャルグループ 地域価値共創 Co-creation of regional value

九州フィナンシャルグループは地方銀行2行（肥後銀行、鹿児島銀行）、証券会社、IT企業、地域商社、カード会社、リース会社等を傘下を持つ金融持ち株会社です。

近年、社会のデジタル化が急速に加速し、人々の日々の生活やライフスタイル、企業活動や働き方などに大きな変化を与えています。

そのような環境のもと、当社グループでは、デジタルテクノロジーによるお客様・地域向けの新たな体験・サービス提供を通じて、『地域価値共創グループへと進化』を目指し、各種取り組みを実施しています。その中のひとつが、当社グループが保有する膨大な取引データをもとに、お客様の行動や将来を予測し、お客様への最適な提案につなげるといったマーケティング活動です。そのためには、有益なデータを集約し、企画立案やマーケティング等に活用できるプラットフォームの整備や統計的なデータを可視化するといったデータサイエンスの技術が不可欠です。

九州フィナンシャルグループでは、データサイエンス等のスキルを活かし、金融の枠を超えた新たなイノベーションをもたらす「FinTech」等を牽引していく人材を求めています。



Data Science 熊本県 熊本の発展 Development of Kumamoto

熊本県では、地域課題を解決し、熊本県の発展につなげていくため、社会全体のデジタル化、DXの取り組みを推進しています。令和4年度には、産学行政が連携して取り組むための体制として「くまもとDX推進コンソーシアム」を設立し、機運醸成や理解促進、事例創出、ビジネスマッチングなどの活動を行っています。

DX推進のためには、デジタル人材の育成も重要な課題の一つです。半導体産業を始め、様々な分野へ人材を輩出するため、企業や大学等と連携し、デジタル知識の習得のみならず、地域経済の発展、地域社会の課題解決など、自ら企画・実行できる人材の育成に取り組めます。取り組みを通じて、熊本、日本の将来を支える人材が育つことを期待しています。



School of Informatics 在日米国大使館 在福岡米国領事館 グローバルコミュニケーション Global Communication

在日米国大使館、在福岡米国領事館では、情報・半導体人材育成の強化を目的とし、米国国務省のEnglish Language Specialistプログラムを活用して、「情報融合学環」の教育をサポートします。

熊本は、世界の半導体サプライチェーンの重要な拠点であり、熊本および九州地域は、将来にわたって半導体の開発および製造において主導的な役割を果たすと確信しています。

これから「情報融合学環」で学ぶみなさん、世界の人々とコミュニケーションをとるために、英語は不可欠です。英語によるコミュニケーション能力は、皆さんの視野や知識を広げてくれるでしょう。

ご存知のように、デジタルトランスフォーメーションや半導体開発には国境がありません。英語でのコミュニケーションが可能になれば、国籍や文化の違う人々とより効果的に意見交換することができます。

「情報融合学環」で学んだ皆さんが、将来、日米の架け橋となるリーダーとなって、世界の課題解決のためイノベーションを生み出してくれることを期待しています。



令和6年6月14日 ラーム・エマニュエル駐日米国大使
情報融合学環学生との交流



S/nf

募集人員

一般選抜（前期日程）、学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）及び総合型選抜Ⅰ（私費外国人留学生入試）により学生募集を行います。

学部等	コース※1	入学定員	募集人員				
			一般選抜		特別選抜		
			前期日程	後期日程	学校推薦型選抜Ⅱ		総合型選抜Ⅰ
一般枠	女子枠	私費外国人留学生入試					
情報融合学環	DS総合コース	60	45	0	7	8	若干名
	DS半導体コース						

※1 コースについて／情報融合学環においては、学環一括で募集し、2年次進級時に希望するコースに配属されます。（各コースの受入体制によっては、希望に沿えないこともあります。）

学校推薦型選抜Ⅱで女子枠を設ける意義

多様な人々で構成されている社会の課題解決を進めるためには、異なった価値観・経験・知識を持つ人々が様々な視座から異なる視点で課題と向き合い、解決に向けて力を合わせることが求められます。本学における令和7年度の入学者に占める女子学生の比率は、全体としては約44％ですが、理学部では約25％、工学部では約18％に留まっています。今回の特別選抜における女子枠の実施は、単に女子学生の増加を図るだけに留まるものではなく、これを契機として、これまで以上に男女が共に学びあい、様々な課題の解決に向けて切磋琢磨する環境が醸成されることで、本学全体においても多様なものの見方考え方を知り、理解することが広がることを期待するものです。



S/nf

実施日程

大学入学共通テスト 試験日	令和8年1月17日(土)・18日(日)
---------------	---------------------

選抜区分		学生募集要項発表	出願期間	個別学力検査等	合格者発表	入学手続期間
一般選抜	前期日程	11月下旬	1月26日(月)～2月4日(水)	2月25日(水)	3月9日(月)	合格通知受領後～3月15日(日)
	後期日程	—	—	—	—	—
学校推薦型選抜Ⅱ (大学入学共通テストを課す)		11月下旬	1月19日(月)～1月23日(金)	2月7日(土)	2月10日(火)	2月17日(火)～2月18日(水)
総合型選抜Ⅰ	私費外国人留学生入試 (大学入学共通テストを課さない)	11月下旬	1月26日(月)～2月4日(水)	2月25日(水)	3月9日(月)	合格通知受領後～3月18日(水)

S/nf

入学者選抜方法

選抜区分	大学入学共通テストの使用教科・科目名	個別学力検査等
一般選抜 前期日程 【文系型】	国/国語・・・1 地歴/地総・地探、歴総・日探、 歴総・世探から1又は2 公民/公・倫、公・政経から1 数/数Ⅰ・数A・・・1 数Ⅱ・数B・数C・・・1 理/物基・化基・生基・地基、 物、化、生、地	数/数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B・数C 外/英Ⅰ・英Ⅱ・英Ⅲ・論表Ⅰ・ 論表Ⅱ・論表Ⅲ
学校推薦型 選抜Ⅱ 【文系型】	外/英、独、仏、中、韓から1 情/情報Ⅰ・・・1 ※地歴と公民から1科目以上、理科から1科目以上とし、これらの教科の中から3科目受験すること。なお、「物基・化基・生基・地基」については、2つを選択解答することで「理科1科目」受験とする。 また、「理科」においては、同一名称のつく科目(例：物理基礎と物理)を選択することはできない。 【6教科又は7教科8科目】	面接
一般選抜 前期日程 【理系型】	国/国語・・・1 地歴/地総・地探、歴総・日探、 歴総・世探 公民/公・倫、公・政経 数/数Ⅰ・数A・・・1 数Ⅱ・数B・数C・・・1	数/数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・ 数C 外/英Ⅰ・英Ⅱ・英Ⅲ・論表Ⅰ・ 論表Ⅱ・論表Ⅲ
学校推薦型 選抜Ⅱ 【理系型】	理/物、化、生、地から2 外/英、独、仏、中、韓から1 情/情報Ⅰ・・・1 【6教科8科目】	面接



最新の情報及び詳細は
入学者選抜要項等をご確認ください。

入試関連情報サイト



受験情報
ポータルサイト
熊大への扉



テレメール
サイト



熊本大学
情報融合学環
LINE公式
アカウント



教員紹介 | Professors

情報融合学環の様々な知識・専門分野を持つ教員を紹介します。



AOYAGI
Masahiro

青柳 昌宏 卓越教授
半導体・デジタル研究教育機構

- 先端電子実装
- 3次元積層集積回路
- 極低温エレクトロニクス



AMAGASAKI
Motoki

尼崎 太樹 教授
大学院先端科学研究部(工学系)

- 深層学習
- グラフニューラルネットワーク
- AIコンピューティング
- 集積回路設計とCADアルゴリズム
- データサイエンス



ARITSUGI
Masayoshi

有次 正義 教授
大学院先端科学研究部(工学系)

- データ工学
- ビッグデータ
- 人工知能
- データサイエンス
- クラウドコンピューティング



KITA
Toshihiro

喜多 敏博 教授
半導体・デジタル研究教育機構

- 学習支援システム
- 教育工学
- eラーニング
- AI技術応用
- メディアアート



KIYAMA
Masato

木山 真人 助教
大学院先端科学研究部(工学系)

- 情報通信
- ソフトウェア
- コンパイラ



KUSANO
Shogo

草野 彰吾 助教
大学院先端科学研究部(工学系)

- 数理統計学
- 確率過程の統計的推測
- 多変量解析



KUBOTA
Shinichiro

久保田 真一郎 准教授
半導体・デジタル研究教育機構

- 教育工学
- ラーニングアナリティクス
- eラーニング
- eポートフォリオ



GODA
Yoshiko

合田 美子 教授
半導体・デジタル研究教育機構

- 教育工学
- 英語教育
- インストラクショナルデザイン
- 学習支援システム
- アセスメントとフィードバック



SATAKE
Shohei

佐竹 翔平 准教授
半導体・デジタル研究教育機構

- 離散数学
- 組合せ論
- スペクトラルグラフ理論



IIDA
Masahiro

飯田 全広 教授
半導体・デジタル研究教育機構

- 計算機システム
- インフォマティクス
- LSI設計技術
- プログラマブルロジックデバイス
- FPGA



IMAMURA
Koji

今村 浩二 特任助教
半導体・デジタル研究教育機構

- 符号理論
- 組合せ論



IWASA
Manabu

岩佐 学 准教授
大学院先端科学研究部(工学系)

- 自然科学一般
- 応用数学
- 統計数学



SHIGA
Kyoko

志賀 恭子 特任助教
半導体・デジタル研究教育機構

- 異文化関係論
- 英語教育
- 移民研究
- アメリカ研究



SHIROMOTO
Keisuke

城本 啓介 教授
大学院先端科学研究部(工学系)

- 符号理論
- 暗号理論
- 組合せ論
- 離散数学



SETO
Kenshu

瀬戸 謙修 准教授
半導体・デジタル研究教育機構

- 情報通信
- 計算機システム



UOZUMI
Hirohisa

魚住 弘久 教授
大学院人文社会科学部(法学系)

- 行政学
- 地方自治
- 行政文書管理



OHKAWA
Takeshi

大川 猛 教授
半導体・デジタル研究教育機構

- 情報通信
- 計算機システム



OSANA
Yasunori

長名 保範 准教授
半導体・デジタル研究教育機構

- 情報通信
- 計算機システム
- 高性能計算



THANDA
Shwe

タンダ シュイ 助教
半導体・デジタル研究教育機構

- ビッグデータ
- クラウドコンピューティング
- エッジコンピューティング



CHIBA
Shuya

千葉 周也 教授
大学院先端科学研究部(工学系)

- グラフ理論
- 組合せ論
- 離散数学



TODA
Masashi

戸田 真志 教授
半導体・デジタル研究教育機構

- 画像計測・認識
- メディア情報処理
- 教育情報システム
- 生体計測
- ウェアラブルコンピューティング



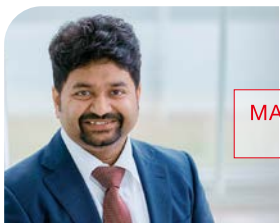
NAKAURA
Takeshi

中浦 猛 准教授
大学院生命科学研究部(臨床系)
■ライフサイエンス
■放射線科学



NOHARA
Yasunobu

野原 康伸 准教授
大学院先端科学研究部(工学系)
■データサイエンス
■機械学習
■医療情報学



MAJUMDAR
Rwitajit

マジュンダール リトジット 准教授
半導体・デジタル研究教育機構
■学習支援システム
■ラーニングアナリティクス
■情報デザイン
■知能情報学



MIURA
Oki

三浦 沖 特任講師
半導体・デジタル研究教育機構
■自然科学一般
■磁性、超伝導、強相関係



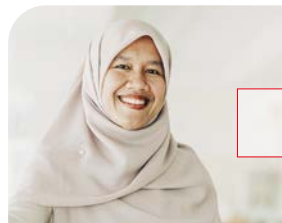
MIGITA
Masahiro

右田 雅裕 助教
半導体・デジタル研究教育機構
■計算機科学
■アルゴリズム



MUSASHI
Yasuo

武藏 泰雄 教授
半導体・デジタル研究教育機構
■機械学習モデル
■量子機械学習モデル
■統計解析
■不正侵入検知システム
■情報セキュリティ
■計算機セキュリティ



MERY
Diana

メリー ディアナ 特任助教
半導体・デジタル研究教育機構
■ディープニューラルネットワーク
■エッジサイト
■畳み込みニューラルネットワーク



MENDONÇA
Israel

メンドンサ イスラエル 助教
大学院先端科学研究部(工学系)
■テキストマイニング
■並列分散処理
■自然言語処理



YOSHIOKA
Hidemi

吉岡 英美 教授
大学院人文社会科学研究部(法学系)
■経済学
■国際経済・韓国経済
■半導体産業



よくある質問 | FAQ

Q コース分けはどのようにして行われますか？
1年次の年度末に希望調査を行い、2年次の進級時に1年次の成績などを考慮して配属するコースを決定します。

Q 他大学のデータサイエンス系学部との違い、熊本大学の特色は何ですか？

文系型、理系型の入試を実施すること、データサイエンスと半導体を組み合わせた学びを提供すること、工学部・法学部・医学部・熊本県立大学・東海大学など、学内外の多様な授業を受けられることです。

Q 「学部」ではなく、「学環」と呼ばれるのはなぜですか。学部等連係課程制度を活用しているため、「学環」という名称を使用していますが、従来の学部と同じものと捉えていただいてかまいません。

Q 文系型・理系型ごとに定員を設けていますか。文系型及び理系型の全受験者を総合得点順に並べ、得点上位者から順次、合格者を決定します。

Q 理系クラスの学生が文系型を受験する、またはその逆は可能ですか？
大学入学共通テストで必要な科目を受験していれば可能です。

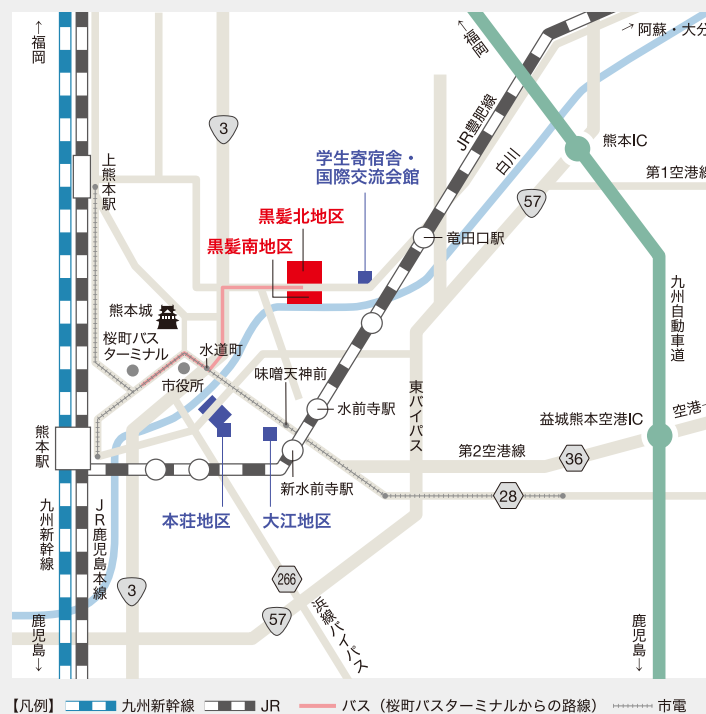
Q どのような資格が取得できますか？
各コースとも、数学の中学校教員免許、数学及び情報の高校教員免許が取得できます。

Q 入学までに勉強しておいた方が
良いことはありますか？
4年次卒業研究の着手要件としてTOEICスコアを設けるので、英語の勉強は継続してください。

Q キャンパスはどこですか？
基本的には黒髪南地区で授業を受けます。教養科目など一部の科目は黒髪北地区で受講します。

アクセスマップ | Access Map

交通アクセスの情報はこちらから ➡



熊本駅前	バス約26分				
	バス約10分		バス約17分		
		桜町バスターミナル			
阿蘇くまもと空港	空港リムジンバス 約50分		徒歩約2分	バス約9分	
	空港リムジンバス 約60分		通町筋 水道町	バス約17分	
		桜町バスターミナル			

【熊本大学黒髪地区まで】
■熊本駅から 5.4km
■桜町バスターミナルから 3.4km
■熊本インター から 6.4km
■学生寄宿舎から 2.0km



SCHOOL OF INFORMATICS
KUMAMOTO UNIVERSITY

DATA SCIENCE

